

令和8年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	66	学校名(課程)	飯田 OIDE 長姫高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------------

1 全体目標

○ 自らの人生を考え、高校生活で必要な学習要素を育み、具体的進路実現へと結びつける

2 現状・課題

○ 専門分野の学習を中心にして、探求力、協調性、表現力の育成を進めている。また、地域と連携した活動を通して、地域の課題を学んだり、地域に貢献する機会も継続している。卒業後は、就職・進学とも専門性を活かした進路へ進む生徒が多い。
○ 普通教科と専門教科の連携を密にし、基礎的学力の定着と、実践的能力の育成をどのようにするのが更に研究が必要である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。
学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己の在り方、生き方を考え、将来設計に自主的に取組もうとする自己管理能力
b 卒業後の進路を選択し、自らの目標に対してそれを実現しようとする行動力・継続力
c 社会的・職業的自立に必要な基礎力【基礎的・汎用的能力】と解決しようとする実践力【応用力・表現力】
c1 コミュニケーション力、c2 自他の理解力、c3 課題探求力、c4 キャリアプランニング力

4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。生徒にも意識させる。 イ 各取組の繋がりを意識し、3年間の系統的な指導を行う。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 講演会やインターンシップ等を行い基礎的・汎用的能力を育む。〈②, ③〉 エ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い次年度の取組や指導に生かす。
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	オ 社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①, ④〉 カ 知識、技能の習得と共に、思考力、判断力、表現力を育成する。特に言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②, ④〉
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②, ③, ④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
キャリア・パスポートの取組	・学習活動、資格取得、3年間のキャリア・進路活動、部活動などでの結果や成果を、キャリアパスポートを利用し、機会ごとに自分で記録保管し、学習指導や進路資料などに活用する。
総合的な探究の時間	・科内課題研究発表会の実施(各学科, 全学年) ・全体課題研究発表会の実施(全員参加, 全学年)
特別活動	・企業・大学等の見学 <1~3年> ・勤労観、就業観の形成を促すための就業体験 <2年>、講演会、労働講座 <3年> ・自己把握、将来設計、進路の研究と選択 <1~3年>
校外の体験活動(就業体験活動等)	・インターンシップ<2年> ・医療・福祉体験、ボランティア、オープンキャンパス(希望者) <1~3年>
地域や産業界等との連携	・インターンシップ<2年> 子供科学実験教室等、地域の催しへの協力(希望者) ・課題研究(企業連携、地域人教育) <3年>
評価	・生徒、教員アンケート、面接等でキャリア教育の取り組みを評価し次年度の改善に反映 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・学校説明会で高校のキャリア教育を説明 ・キャリア教育担当者の中高連絡会に参加(飯田市主催)
校内の推進体制	・進路係や各学年との連携を強化して計画 ・キャリア学習指導係を中心として、全教職員でキャリア教育を推進

教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力、判断力、表現力を育成するため、双方向、協働型の活動を重視する。 ・学習内容を身近なものに関連付ける。
-------	--

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○自己を知る、社会を知る ○進路を研究する	○自己の在り方、生き方を探る ○働くことについて考える ○進路を選択する	○将来目標・志を立てる ○就きたい職業を考える ○進路実現をめざす
主 な 取 組	○高校生活への適応、仲間づくり ○進路研究と2年次の科目選択	○インターンシップ ○進路研究と3年次の科目選択	○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化
評 価	・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面接 ・教員アンケート ・進路状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他 (面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 基礎力診断テスト	キャリアパスポート	進路調査	生徒意識調査、面接 三者面談
	7 授業アンケート		キャリア学習の日 文化祭	
	夏 休 月		ボランティア活動、 医療・福祉体験 (希望者)	
	9 基礎力診断テスト	キャリアパスポート 科内発表会参加	職業体験	面接
	12		進路調査	三者面談 生徒意識調査(県教委)
	1 月	全体発表会参加 キャリアパスポート		面接、教員アンケート
3 授業アンケート			年間評価 次年度の計画	
2 年	4 シラバス説明 基礎力診断テスト	キャリアパスポート	キャリア学習の日 文化祭	面接 三者面談
	7 授業アンケート		インターンシップ(商業科)	
	夏 休 月		ボランティア活動、 看護・福祉体験、 オープンキャンパス(希望者)	
	9 基礎力診断テスト	キャリアパスポート	インターンシップ(工業科)	面接
	12		3年次科目選択	
	1 月	科内発表会参加 全体発表会参加 キャリアパスポート	進路調査	三者面談 生徒意識調査(県教委)
3 授業アンケート			面接、教員アンケート	
春 休 月	テーマ選択		年間評価 次年度の計画	
3 年	4 シラバス説明 基礎力診断テスト	テーマ決定 問題解決活動 キャリアパスポート	進路希望調査	面接 就職・進学指導
	7 授業アンケート		キャリア学習の日	
	夏 休 月		文化祭 職場見学 オープンキャンパス(希望者)	三者面談 出願書類作成 進路報告書
	9 基礎力診断テスト	キャリアパスポート	就職試験・入学試験	
	12		科内発表会企画運営 全体発表会企画運営 キャリアパスポート	
	1 月	授業アンケート		教員アンケート、 進路状況まとめ、
3 月		労働出前講座 (行政機関に依頼)	3年間の評価	